

校舎改築情報第 1 号（令和 7 年 1 月）

2 学期後半から旧校舎の解体工事が始まっています。仮設校舎の隣で 50 年にわたり大切に使われてきた旧校舎が解体されていく様子を見ていると、ひとつひとつの思い出が消えていくようで一抹の寂しさを感じますが、同時に、整地された後に建てられる八王子盲学校新校舎への期待も日々膨らんでいきます。

今回から不定期ですが、工事の進捗状況をホームページに掲載していきます。旧校舎から仮設校舎へ、仮設校舎から新校舎への移り変わりを少しでも感じていただけたらと思います。

【解体工事の様子（写真 3 枚）】

1 枚目の写真は、体育館の跡地です。建物はすでに解体され、ガレキの山になっています。整地された後、この場所に建設事務所が建てられます。



2 枚目の写真は、正面玄関の様子です。玄関の自動ドアなどはもうなく、内部に重機が入って解体作業をしています。



3枚目の写真は、校長室前の廊下の様子です。廊下の床や天井がはがされ、鉄骨がむき出しになっています。電気は止まっているので、工事用の照明をつけて解体作業をしています。



【今後の工事の予定です】

令和7年1～3月 管理棟の解体

令和7年4～6月 校舎棟の解体

令和7年7月 ガレキの撤去と整地